

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成16年8月19日(2004.8.19)

【公開番号】特開2002-99793(P2002-99793A)
【公開日】平成14年4月5日(2002.4.5)
【出願番号】特願2000-287558(P2000-287558)
【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/60

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 1 8 H

G 0 6 F 17/60 Z E C

G 0 6 F 17/60 3 0 6

【手続補正書】
【提出日】平成15年7月30日(2003.7.30)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

商品の受発注に関する情報を格納する基幹業務用データベースと、
前記基幹業務用データベースに格納されている情報の一部が読み出され、前記読み出された情報を格納する顧客用データベースと、
前記顧客用データベースに格納された情報を加工し、顧客に開示する情報を顧客毎に作成して前記顧客用データベースに格納すると共に、前記顧客毎に作成し格納された情報を前記顧客からの要求に応じて提供する一方、前記顧客から提供される商品の受発注に関する情報を前記顧客用データベースに格納する顧客用サーバと
を有することを特徴とする商品受発注支援システム。

【請求項2】

基幹業務用システムと、前記基幹業務用システムに接続される顧客用システムとを用いて商品の受発注に関する処理を支援する商品受発注支援システムであって、
前記基幹業務用システムは、商品の受発注に関する処理を行う基幹業務用サーバと、商品の受発注に関する情報を格納する基幹業務用データベースとを有し、前記顧客用システムは、顧客用端末と、前記基幹業務用データベースに格納されている情報の一部が読み出され、前記読み出された情報を格納する顧客用データベースと、前記顧客用データベースに格納された情報を加工処理し、顧客に開示する情報を顧客毎に作成して前記顧客用データベースに格納すると共に、前記顧客用端末からの要求に応じて前記顧客毎に作成し格納された情報を提供する一方、前記顧客用端末から供給される商品の受発注に関する情報を前記顧客用データベースに格納する顧客用サーバとを有することを特徴とする商品受発注支援システム。

【請求項3】

前記顧客用サーバは、ネットワークを介して前記顧客用端末に接続されており、前記顧客用端末からの要求に応じて前記顧客毎に作成し格納された情報をネットワークを介して提供する一方、前記顧客用端末からネットワークを介して供給される商品の受発注に関する情報を前記顧客用データベースに格納することを特徴とする請求項2記載の商品受発注支援システム。

【請求項4】

前記顧客用サーバは、所定時間毎に前記顧客用データベースに格納された情報のうち前記顧客用端末から供給される商品の受発注に関する情報を前記基幹業務用データベースに供給すると共に、前記基幹業務用データベースに格納された情報を前記顧客用データベースに格納された情報に反映させることを特徴とする請求項 2 又は 3 記載の商品受発注支援システム。

【請求項 5】

前記顧客用サーバは、前記基幹業務用データベースに格納された情報を前記顧客用データベースに格納された情報に反映させる際、商品の受発注に関する顧客毎の処理結果を前記基幹業務用システム側で顧客毎に登録されている担当者にネットワークを介して通知することを特徴とする請求項 2 乃至 4 何れか一項記載の商品受発注支援システム。

【請求項 6】

前記顧客用サーバは、前記顧客用データベースに格納された情報を加工処理し、前記顧客毎に開示する情報として商品の在庫情報及び価格情報を作成し前記顧客用データベースに格納することを特徴とする請求項 2 乃至 5 何れか一項記載の商品受発注支援システム。

【請求項 7】

前記顧客用サーバは、前記商品を複数の商品群に分けると共に、その商品群毎に複数の掛率を設定し、

前記顧客別かつ商品群別に前記複数の掛率のうち一つを対応させて各商品毎の販売価格を算出することを特徴とする請求項 6 記載の商品受発注支援システム。

【請求項 8】

基幹業務用システムと、前記基幹業務用システムに接続される顧客用システムとを用いて商品の受発注に関する処理を支援する商品受発注支援システムの商品受発注支援方法であって、

前記顧客用システムに含まれる顧客用サーバが、前記基幹業務用システムに含まれる基幹業務用データベースに格納されている商品の受発注に関する情報を参照し、前記商品の受発注に関する情報の一部を顧客用システムに含まれる顧客用データベースに格納する段階と、

前記顧客用サーバが、前記顧客用データベースに格納した情報を加工処理し、顧客に開示する情報を顧客毎に作成して前記顧客用データベースに格納する段階と、

前記顧客用サーバが、前記顧客用システムに含まれる顧客用端末からの要求に応じて前記顧客毎に作成し格納された情報を提供する一方、前記顧客用端末から供給される商品の受発注に関する情報を前記顧客用データベースに格納する段階と、

前記顧客用サーバが、前記顧客用データベースに格納された情報のうち前記顧客用端末から供給された商品の受発注に関する情報を所定時間毎に前記基幹業務用データベースに反映させる段階と

を有することを特徴とする商品受発注支援方法。

【請求項 9】

前記顧客用システムに含まれる顧客用端末からの要求に応じて前記顧客毎に作成し格納された情報を提供する一方、前記顧客用端末から供給される商品の受注に関する情報を前記顧客用データベースに格納する段階は、

前記顧客用サーバが、前記顧客用端末を操作する顧客を認証する段階と、

前記顧客用サーバが、前記顧客毎に作成し格納された情報から前記認証した顧客に対応する情報を前記顧客用データベースから読み出し、前記顧客用端末に提供する段階と

を有することを特徴とする請求項 8 記載の商品受発注支援方法。

【請求項 10】

基幹業務用データベースと、顧客用データベースと、顧客用端末とに接続され、商品の受発注に関する処理を支援する顧客用サーバであって、

前記基幹業務用データベースに格納されている商品の受発注に関する情報を参照して、その情報の一部を前記顧客用データベースに格納し、

前記顧客用データベースに格納された情報を加工処理し、顧客に開示する情報を顧客毎に

作成して前記顧客用データベースに格納し、
前記顧客用端末からの要求に応じて前記顧客毎に作成して前記顧客用データベースに格納された情報を提供する一方、前記顧客用端末から供給される商品の受発注に関する情報を前記顧客用データベースに格納し、
前記顧客用データベースに格納されている情報のうち前記顧客用端末から供給された商品の受発注に関する情報を所定時間毎に前記基幹業務用データベースに反映させることを特徴とする顧客用サーバ。